

あなたの在宅生活をサポートします

ケアマネかがやき

第271号

令和5年10月発行

萩市指定居宅介護支援事業所

かがやき

TEL 24-4717



★ 神無月と神在月 ★

旧暦の10月のことを「神無月(かんなづき)」といいますが、「神在月(かみありづき)」と呼ぶ地域もあります。どうして呼び方が違うのでしょうか？

「神無月」の由来

よく聞くのは、全国の八百万の神様が年に一度、出雲大社に集まって会議をするとの説でしょうか。ほとんどの国では、神様が出かけて不在になるため「神無月」と呼び、反対に神様が集まる出雲では「神在月」と呼ばれるようになったそうです。

神無月の「無(な)」が連体助詞「の」に当たるため「神の月」との説もあります。



神様の会議＝神議り(かみはかり)では、人の運命や縁、翌年の天候、農作物や酒造りのことなどを話し合うそうです。

「出雲大社に集まるのはなぜ？」

出雲大社の祭神である大国主命(おおくにぬしのみこと)が幽事(ゆうじ＝目に見えないこと)を支配していたので全国の神様が指示を受けるために集まっていたとの説があります。

また、全ての神様の母神であるイザナミが10月に崩御、出雲に埋葬されたと考えられ、孝行のために集まったとの説もあります。



～お誕生日おめでとうございます～



Party!

※ご本人またはご親族の方の承諾を得た方のみ掲載しています

～ 令和5年の神無月 ～

11月13日(月)～12月12日(火)

旧暦の10月のことを神無月といいます。
現在のカレンダーでは11月中旬～12月中旬にあたりますが、日にちは毎年違うそうです。



～ 萩市のイベント紹介(10月) ～

★萩・竹灯路物語 10月6日(金)～8日(日) 18:00～21:00

萩城城下町周辺に竹灯籠が立ち並び、ろうそくの灯りがほのかに町並みを照らします。
いつもとは違う幻想的な様子が楽しめます。



★着物ウィークin萩 10月1日(日)～9日(月・祝)

江戸時代の古地図が今も使えるまち・萩。
その町並みに似合う着物を着て、まち歩きを楽しむイベントです。
着物を着ている方には着物割引などの特典があるそうです。

